【記載例】警察職員としての職歴（非常勤職員・会計年度任用職員を含む。）が６年以上の場合

会 計 年 度 任 用 職 員 初 任 給 決 定 調 書

令和　８年　７月　１日現在

所　　属	**※記載不要**	任用期間	令和　８年　７月　１日から 令和　９年　３月３１日まで
現職種	**※記載不要**	決定級号給	号給　月 （　円）
ふりがな 氏　　名	**さいたま　たろう**　男（〇）・女 **埼　玉　　太　郎**	経過措置額	円
生年月日	**昭和〇〇**年**〇〇**月**〇〇**日	採用職種	

１　学歴（高校から順に記入すること。）

学校名・学部・学科名 （全日制・定時制の別も記入すること）	在学期間 （和暦で記入すること）	修学区分 （〇でかこむ）	大学中退時の取得単位数	学歴区分
埼玉県立〇〇高等学校	**Ｓ４８**年　**４**月から **Ｓ５１**年　**３**月まで	（卒業）・卒業見込・修了 学年｛在学中・中退｝		
私立〇〇大学〇〇部〇〇学科	**Ｓ５１**年　**４**月から **Ｓ５５**年　**３**月まで	（卒業）・卒業見込・修了 学年｛在学中・中退｝		
	年　月から 年　月まで	卒業・卒業見込・修了 学年｛在学中・中退｝		
	年　月から 年　月まで	卒業・卒業見込・修了 学年｛在学中・中退｝		
	年　月から 年　月まで	卒業・卒業見込・修了 学年｛在学中・中退｝		
	年　月から 年　月まで	卒業・卒業見込・修了 学年｛在学中・中退｝		

２　専修・各種学校歴（予備校も記入すること。）**警察職員としての職歴が通算して６年に満たない場合に記入する。**

学校名・学科 （学校の電話番号も記入すること）	年間授業時間数	在学期間 （和暦で記入すること）	修学区分 （〇でかこむ）	学歴区分
電話　（　　）		年　月から 年　月まで	卒業・卒業見込・修了 学年｛在学中・中退｝	
※【埼玉県警察職員としての職歴】が６年以上ある場合は記入しない。				
電話　（　　）		年　月から 年　月まで	卒業・卒業見込・修了 学年｛在学中・中退｝	

※　太線枠内は記入しないこと。

３　職歴等

【埼玉県警察職員としての職歴】警察職員の職歴が通算して６年以上ある場合は、この欄のみ記入すること。

勤務先等	職種	在職期間（和暦で記入する）	経験期間	経験月数	コード換算率	換算経験月数
埼玉県警察本部	警察官・一般職員・交通巡視員	S55年 ４月から H29年 ３月まで	・ ・			月
埼玉県警察本部 （非常勤職員・会計年度任用職員）	非常勤職員・会計年度任用職員	H29年 ４月から R８年 ３月まで	・			

≪必ず記載≫
警察職員としての在職期間を記入する。

【その他の職歴等】警察職員の職歴が通算して６年に満たない場合は、この欄も記入すること。

勤務先等（部課まで記入すること）	勤務内容 勤務形態を○でかこむ	在職期間（和暦で記入する）	経験期間	経験月数	コード換算率	換算経験月数
	正社員・派遣社員・ｱﾙﾊﾞｲﾄ その他（　　　）	年　月から 年　月まで	・ ・		・	月 ・
			・ ・		・	月 ・
	その他（　　　）		・ ・		・	月 ・
	正社員・派遣社員・ｱﾙﾊﾞｲﾄ その他（　　　）	年　月から 年　月まで	・ ・		・	月 ・

【埼玉県警察職員としての職歴】が６年以上ある場合は記入しない。

			換算経験月数			
換算経験月数の号給換算	経験の種類		基準格付けによる換算		下位格付けによる換算	
	職歴等の期間		（　月）		《　月》	
	修学年数の減ずる年数の期間		（　月）		《　月》	
	計（総月数）		（　月）		《　月》	
	規則第14条による算出（資格取得後から順に算出） 12月で除す月数	最大60月＋職務に直接役立つ職務の月数＝ （　月）（A） 《　月》		残　月(a) 繰越 又は　月/12月		残　月(a) 繰越 又は　月/12月
	15月で除す月数	総月数（最大120月）－（A）＋(a)＝ （　月）（B） 《　月》		残　月(b) 繰越 又は　月/15月		残　月(b) 繰越 又は　月/15月
	18月で除す月数	総月数－（A）＋(a)－（B）＋(b)＝ （　月） 《　月》		月/18月		月/18月
		計（S）		月/　月		月/　月
換算期間による号給の調整		(S)×4号級＝（　×4＋　月/　月×4） 《　×4＋　月/　月×4》	（　）号給（1未満切捨て）		《　》号給（1未満切捨て）	

			摘要	
基準給	基準初任給	号給		比較 初任給　号給＋換算　号給＝　号給 下位初任給　号給＋換算　号給＝　号給
	修学年数の加える年数	号給		
決定給	決定級号給	号給		